

第2部 就労支援の進め方

▶ 練馬区大泉総合福祉事務所 就労支援専門員 田中 康雄

▶ 本日の進行

▶ ・講義

▶ ・実習 ①履歴書づくり

▶ ②簡単な就労相談ロールプレイ

▶ (支援者役と相談役とに分かれて進める)

▶ (スライド 1)



就労支援の進め方（アセスメント等）

- ▶ (1) 現況のヒアリング（職業経歴、希望職種、健康状況等）～P239
- ▶ (2) 自己理解への支援—P240～242
- ▶ (3) 職業理解への支援—P243～245、
求人票の見方（配布資料）
- ▶ (4) 意思決定（具体的な求職活動）への支援—P246～
P248

（スライド2）

ハローワーク等関係支援機関との連携のポイント

- ▶ ・ハローワーク
 - ▶ ・地方自治体(福祉担当部局)と管轄HWとの連絡会議
 - ▶ ・就労専門員と管轄HW(専門援助部門の就職ナビ、職業指導担当官)との日常的な連携
 - ▶ (注)障害を有する相談者の場合は専門援助部門の障害者雇用支援担当官に繋がられることがあるので当該担当官との連携も重要
 - ▶ ・就労支援機関
 - ▶ ・就労サポート関係機関の情報収集等(P254~256)
 - ▶ (スライド 3)
-



実 習

- ▶ ①履歴書づくり
 - ▶ 勤務先のみならずどんな仕事についていたかも記入
 - ▶ する。また、志望の動機・特技欄も必ず記入する。
 - ▶ ②簡単な就労相談ロールプレイ
 - ▶ 履歴書例(P 241の東京一郎さんの例)をみながら、
 - ▶ 支援者役と相談者役に分かれて相談者の今後の仕
 - ▶ 事の方角性を検討する(支援者は相談者が活躍できる
 - ▶ 世界を拓げていく気持ちで相談に臨む)。
 - ▶ (スライド 4)
-

最後に 就労支援関係者の皆様に期待すること

- ▶ ・雇用情勢は回復基調、就労支援は追い風
 - ▶ 有効求人倍率(全国)は0.95倍(H25.8)
 - ▶ →1.10倍(H26.8)
 - ▶ ・安心して求職活動に向かえることができるよう相談者の声を十分に聞き取ることができたかがポイントのように思います。
 - ▶ 小職も、日頃の研鑽、労働市場に関する情報収集、外部人脈の開拓等に積極的に取り組んで参ります。
 - ▶ ご清聴ありがとうございました。
 - ▶ (スライド 5)
-